

R C 造 中間検査チェックシート

	検査内容		工事監理者欄		検査方法	適否		備考
	検査項目	内容	照合日	結果	A:目視検査 B:測定検査 C:監理報告等	一次	補正	
① 全 体	共通	鉄筋の乱れ、踏み荒らし、 波打ち、たるみ			A・C			
		柱、はり、壁、スラブの位置			A・C			
		かぶり厚さの確保			A・C			
		鉄筋の材質（共通）			C			
② 地 盤 ・ 基 礎	支持地盤	支持地盤の位置、種類、 地耐力等			C			
	基礎形状・ 種類	基礎の種類、くいの工法、長さ、 径、位置、偏心			A・C			
	ベース	ベース寸法			A・C			
		主筋の径、本数、配置、 偏心による補強			A・C			
	基礎ばり	基礎ばりの断面寸法			A・C			
		主筋径、本数、位置、定着方法、 継手（位置、長さ）、偏心による 補強			A・C			
あばら筋の位置、径、間隔、形状、 偏心による補強				A・C				
③ 柱	主筋 （一般階）	柱の断面寸法			A・C			
		主筋の径、本数、配置（方向）、 偏心による補強			A・B・C			
		2段筋の位置（間隔）			A・C			
	主筋 （最上階）	柱頭鉄筋の止まり高さ、主筋の 出隅のフック			A・C			
		最上階の主筋のはりに対する定着			A・C			
	定着・継手	主筋の継手位置			A・C			
		ふかしの大きさによる 配筋補強			A・C			
	帯筋	鉄筋径、間隔、本数（副帯筋共） 及び形状			A・B・C			
		仕口部分の帯筋の配置			A・C			
		第一帯筋と柱頭拘束帯筋 の位置			A・C			
帯筋のフック形状、 あそび及び結束				A・C				
④ は り	はり主筋	はり断面寸法			A・C			
		はり主筋の径、本数及び位置			A・B・C			
		中吊り筋の間隔の確保、長さ			A・C			

	定着・継手	はり筋の定着長さ、位置			A・C		
		重ね継手の位置、長さ			A・C		
		はり筋出隅部の末端フック			A・C		
	ふかし、貫通孔補強	ふかしの補強方法、貫通孔補強筋			A・C		
	あばら筋	あばら筋の径、本数（副あばら筋共）とピッチ			A・C		
		あばら筋のフック形状、あそび及び結束			A・C		
⑤ ス ラ ブ	スラブ筋	スラブの断面寸法			A・C		
		鉄筋の本数、径、配置（短辺・長辺とベンド配筋）ピッチと支持条件			A・B・C		
	定着・継手	定着の方法と長さ			A・C		
		片持ちスラブ筋の定着と上端鉄筋位置の確保			A・C		
	補強筋等	床スラブの出入隅部の補強			A・C		
		開口部補強配筋			A・C		
階段部配筋と補強筋				A・C			
⑥ 壁	壁筋	壁断面寸法			A・C		
		鉄筋径、配置、鉄筋のピッチ			A・B・C		
	定着・継手	定着の確認（はり、柱、スラブ、壁定着）			A・C		
		重ね継手の位置と長さ			C		
	補強筋等	開口部の補強配筋			A・C		
		壁のスリット（完全・部分）及び配筋			A・C		
⑦ そ の 他	ガス圧接継手	圧接部の形状			A・C		
		強度確認			C		
	特殊鉄筋継手	継手の施工状況（認定、評定工法）			C		
	その他	コンクリートの調合の確認			C		
		型枠の施工状況			A・C		
		コンクリートの打ち継ぎ面の状況			A・C		